西建協だより

384 号
2026 年 7 月
HP アドレス

西建協だより」では、管内の様々な行政機関の方々から機会あるごとにご寄稿をしていただいております。このたび、四月より、西多摩建設事務所、副所長にご着任いたしました鎌田様よりご寄稿頂きましたので掲載を致します。

着任のご挨拶

東京都西多摩建設事務所
副所長　鎌田　正男

令和８年４月１日付けで東京都西多摩建設事務所副所長兼庶務課長に着任した鎌田でございます。（一社）西多摩建設業協会並びに会員企業の皆様には、日頃より当事務所の事業推進にご協力を賜り、篤く御礼申し上げます。

当事務所は、青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、奥多摩町、檜原村の区域を管轄しており、道路及び河川の整備と管理に加え、土砂災害対策事業などを行っています。７割が山岳地で占められ、雪害や土砂災害など、自然災害と隣り合わせにあることが特色です。

道路整備では、青梅街道（千ヶ瀬バイパス）、多摩川南岸道路（丹三郎地区）、秋川南岸道路（下元郷地区など）の整備を進めるとともに、福生市の志茂及び瑞穂町の箱根ヶ崎において、道路と鉄道の立体交差事業を推進しています。

河川整備では、平井川（東平井下流）や霞川（日野詰橋下流）で時間５０ミリ対応の護岸整備を進めています。

土砂災害対策事業では、深沢川（あきる野市三内）の砂防工事や日の出町大久野新井の急傾斜地崩壊防止工事などを実施します。

また整備した施設が、常に機能を発揮できるよう、定期的に巡回点検を行って補修工事を実施しています。橋梁やトンネルのような特殊な施設については、予防保全型管理の手法を用いて長寿命化工事を行っており、８年度は大麦代トンネル（国道４１１号）や神代橋（多摩川）などで実施します。

当事務所の事業は、事務所単独で達成できるものではなく、貴協会の皆様をはじめとする協力企業のご尽力なくして成し得ません。

地域柄、大雨等による災害発生時の対応や降雪時の除雪作業等、即時緊急的な対応を求められる事態が多く、地域を熟知し、即応性の高い地元建設企業との繋がりは特に重要であると認識しています。

当事務所としては、山間部地域等の災害対応を担う地元建設企業の発展と成長に寄与するため指名競争入札の一部において、地元建設企業を優先的に指名し入札に参加していただく取り組みも行っています。

今後も、皆様のご協力をいただきながら、地域社会の生活を守っていきたいと考えておりますので、どうかよろしくお願いします。



西建協若手経営者の会では、本年５月総会にて改選が行われ、令和八年度より新たな代表幹事として、協会員有限会社北将建設、木下智之氏が就任いたしましたので、本紙面にて就任のご挨拶を掲載いたします。

新代表幹事　就任ご挨拶

有限会社　北将建設
代表取締役副社長　木下　智之

令和８年５月の西多摩建設業協会若手経営者の会の通常総会におきまして、新代表幹事に任命されました、有限会社北将建設の木下智之と申します。

若輩者ではございますが、これから会員の皆様に支えられながら２年という任期を精一杯務めさせていただきますのでどうぞよろしくお願い致します。

私たち若手経営者の会は西多摩地域の建設業者の経営者または後継者が同世代ならではの経営面での悩みや人材育成または技術面での悩みなど個々が抱える問題などを共有しあい互いに成長する場として今まで存続してきました。現状、当会会員は建設業者の減少や担い手不足に伴い若手そのものが減少傾向にあり、会員数は２２名と私が入会した当時の約半数となりました。まず今年度はそこに着目し、個が成長するには仲間が必要。ということから会員の普及活動を進め、次世代にも繋いでいく事も続けていく所存です。

また最近では、中東情勢により石油由来の物価高騰など建設業界にとって大変な状況下の中でも災害は待ったなしです。集中豪雨による被害や地震による災害はいつ起きるかわからない。地域における社会インフラ整備は当然のこと引き続き、各自治体をはじめ西多摩地域の災害時の緊急対応、災害復旧を最前線で支えられるよう日々考えながら地域への貢献も続けていきたいと思います。

昨今、建設業界でも働き方改革の取入れや担い手不足による省力化を進めるなど業界全体も日々変化を求められる中で、私たち若手経営者の会も勉強、成長を止めず、進化し続け、会員各社が社会的意識を高め、会の発展にも努めてまいります。

結びに、西多摩地域の発展貢献に微力ではありますが努力いたしますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

簡単ではございますが就任のご挨拶とさせていただきます。

令和７年度優良工事表彰を受賞されました、協会員の皆様より現場施工体験記の寄稿を本紙面にて掲載いたします。

優良工事表彰の受賞にあたり

株式会社岩浪建設
現場代理人　並木　俊典

この度は、東京都建設局優良工事の栄誉ある表彰を賜り、誠にありがとうございます。このような表彰をいただけましたことを、大変光栄に思っております。これもひとえに、発注者の皆様からのご指導、ご協力をはじめ、関係者の皆様、そして現場で共に尽力していただいた協力会社の皆様のお力添えによるものと、心より感謝申し上げます。

本工事は、青梅工区管内（青梅線以南）における道路維持工事として、道路や橋梁の機能を保つための維持補修に取り組んだものです。生活道路や交通量の多い路線を対象とすることも多く、車両や歩行者の通行を確保しながらの施工には、細心の注意を要しました。

特に苦心いたしましたのが、交通規制と地域住民の皆様への配慮でございます。日々の生活や通勤・通学の動線を極力妨げないよう、規制の時間帯や範囲を工夫し、安全な誘導に努めてまいりました。工事に伴う騒音や振動、通行のご不便につきましても、事前の周知を丁寧に行い、沿道にお住まいの皆様のご理解とご協力を賜りながら、一件一件、着実に工事を進めることができました。地域の皆様の温かいご対応に、現場一同、幾度も励まされましたことを、この場をお借りして御礼申し上げます。

現場代理人として、安全管理・品質管理・工程管理を最優先に、地域住民の皆様への配慮を心がけながら工事を進めてまいりました。今回の表彰を励みとし、今後もより一層技術力の向上と、安全で品質の高い施工に努め、地域社会に貢献してまいります。

優良工事表彰の受賞にあたり

株式会社　髙木建設

この度は、東京都産業労働局優良工事の栄誉ある表彰を賜り、誠にありがとうございました。改めてこの場をお借りしまして御礼申し上げます。

本工事は、檜原村人里地内における林道工事なります。本林道の工事着手は、平成１２年よりスタートし、令和７年６月竣工と２５年にわたる工事となりました。本林道全線開設は、都内で２０年ぶりの林道全線開通となりました。

本林道の地内は、伐採期を迎えた森林資源が多く、今後の木材生産量の増加が大きく期待されるものです。また、檜原街道が通行止めとなった際の緊急の迂回路としての役割も想定されおり、開通後も引き続き、車両の走行性の向上や、安全対策のため、舗装や法面工事を予定しているとのことです。

山間部林道の工事では、厳しい自然環境に対応するための技術力や、自然環境保護への対策等、平地との工事とはまた違う困難がありましたが、現場作業員一同が力を合わせて、無事故完工を目指した結果が、表彰という形となり大変光栄です。

今後も引き続き自然環境に対応した、安全管理・品質管理・工程管理を行い、さらなる技術力の向上を目指し、地域社会の発展に貢献し、精進していきたいと思います。



◇ あ　と　が　き ◇

今年も暑い日が続いております。

夏の風物詩、高校野球も暑さに配慮した時間帯で試合開催をしております。

熱中症対策が義務化されているなか、様々な方法が各現場で行われているとは、思いますが、安全第一で施工をすすめて無事故で夏を乗り切りましょう。

広 報 委 員 会

～まだまだ、熱い夏が続いてます～
STOP！熱中症　クールワークキャンペーン
（職場における熱中症予防対策）

気温の高い夏季には、熱中症が多発しております。適切な対策をとり熱中症予防に努めましょう。

熱中症の予防については、第 14 次労働災害防止計画において、下記のとおり目標が設定されています。

アウトプット指標：熱中症災害防止のために暑さ指数を把握し活用している事業場の割合を 2023 年と比較して 2027 年までに増加させる。

※を第 13 次労働災害防止計画期間と比較して減少させる。詳細は下記労働局サイトＵＲＬをご確認下さい

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116133.html



西多摩エリア随一　国家試験受験対策予備校　都内日建学院でココだけ！
日建学院 青梅校
無料 駐車場完備 通学らくらく♪
合格のための受験対策講座
2026年度 開講講座のご案内

講座名	コース名	通常学費（税込）	講義日程	開講
1級土木施工管理技士	一次	¥308,000	火・木(夜間)	3月中旬
	二次本科	¥165,000	火・木(夜間)	7月中旬
2級土木施工管理技士	前期一次	¥242,000	月・水(夜間)	3月中旬
	後期一次二次	¥275,000	月・水(夜間)	6月下旬
1級建築施工管理技士	一次	¥330,000	月・水(夜間)	3月中旬
2級建築施工管理技士	前期一次	¥176,000	火・木(夜間)	3月中旬
	後期一次二次	¥220,000	火・木(夜間)	8月中旬
給水装置工事主任技術者		¥242,000	月・水(夜間)	8月上旬
宅地建物取引士	スーパー本科	¥308,000	水(昼間)	4月中旬

毎年たくさんの有資格者が青梅校から誕生しています！
次はあなたの番です！

詳細は随時ご説明いたします。お気軽に下記までご連絡ください。
東京都青梅市河辺町6-8-14 西多摩建設業協会内
青梅認定校(西建協)　0428-22-6245　石川
日建学院　立川校　090-4171-6169　髙橋かおり

７　月　事　業

１６日　総務委員会
１７日　災害対策安全委員会
１７日　広報委員会　３８４号編集
２１日　理事会
２４日　令和８年度第１回経営講習会
２４日　事業委員会

８　月　事　業　計　画

７日　災害対策安全委員会
７日　事業委員会
８日～１６日　建設会館夏季休館
１９日　広報委員会　３８５号編集